

**BWF、BA主催の国際大会におけるレタリング(プリント表示)について**

\* 注意: オリンピック、アジア大会は独自の規程がある

**(ウエア背面に表示できるレタリング)**

- ・ウエア背面に表示できるレタリングは選手名、国名、広告(スポンサー名、チーム名、宣伝など)の3行である。
- ・レタリングはアルファベット大文字であること
- ・選手名、国名に関するレタリングの色は単一色でウエアの下地の色とはっきりと識別できる色とする。
- ・レタリングは水平であることを原則とするがそうでない場合もできるだけ水平に近づけること。
- ・レタリングはウエア背面の上部に位置するようにする。
- ・選手名のレタリングの文字列の高さは6cm～10cmであること(但し、巾は背面の巾一杯まで表示できる)
- ・国名のレタリングの文字列の高さは5cmであること(但し、巾は背面の巾一杯まで表示できる)
- ・広告の表示については文字列(広告表示会社のロゴを含んでもよい)の高さは5cm以内とする。  
(但し、巾は背面の巾一杯まで表示でき、角度もどのような角度でもよい)
- ・レタリングを表示した場合の文字列順番、以下のように選手名、国名、広告の順である。  
常に全部を表示してもよいが、広告の表示は自由であり、選手名、国名の表示の義務付けも大会ごとに変わってくる。(別紙「選手名、国名表示とウエアの色に関する一覧表」参照)

選手名	高さ6cm～10cm
国名	高さ5cm
広告	高さ5cm以内

**(ウエア前面に表示できるレタリング)**

- ・ウエア前面に表示できるレタリングは広告(スポンサー名、チーム名、宣伝など)の1行であり、文字列の高さは10cm以内である。(但し、巾は前面の巾一杯まで表示でき、角度もどのような角度でもよい)

広告	高さ10cm以内
----	----------

**(ウエア前面に表示できるロゴ)**

- ・20cm<sup>2</sup>以下のロゴをウエア前面に5つまで表示ができる。(国旗、メーカーロゴもその数と大きさの規程に含まれる)表示できる場所は以下の箇所であり、1ヶ所に1個までとする。

左袖、右袖、左肩、右肩、左襟、右襟、左胸、右胸、胸の中央の計9ヶ所

**(注意)**

- \* 上記のレタリングに関する規程は2018年9月24日現在のものであり、東京オリンピックまでは改訂されないと思いますが、改訂に関しては毎年5月に開催されますBWF年次総会の決定事項に十分注意してください。
- \* 既述の規程はBWF、BA主催の国際試合においてのみ実施される規定であり、国内第1種大会では日本バドミントン協会発行の2018-2019競技規則(諸規程集)に記載されております大会運営規程第24条が適用されます。

因みに、既述の規程と大きく異なる所は以下の点です。十分にご注意ください。

- ・文字列の大きさと記載される内容
- ・背番号やロゴの表示数と大きさ など

以 上